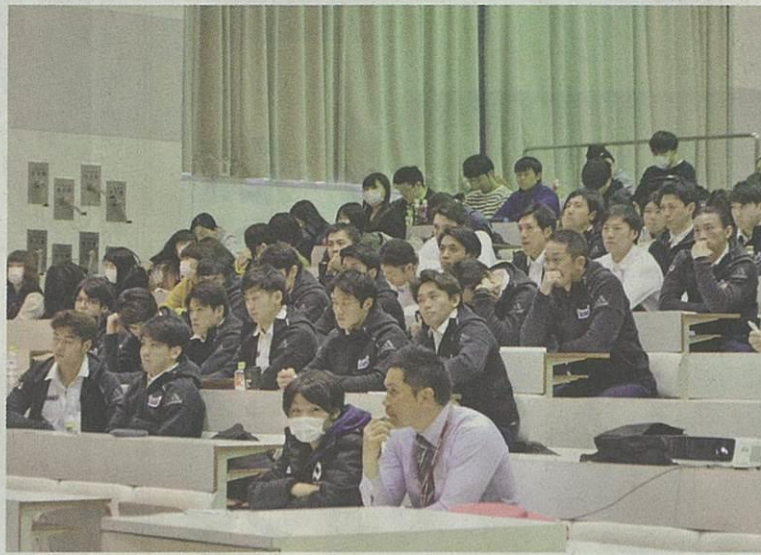


大谷真樹学長の講義を受講する東北フリーブレイズの選手



東北フリーブレイズ選手

八戸の魅力に理解

八学大で講義受講

八戸

アイスホッケーアジアリーグの東北フリーブレイズの選手約20人が24日、八戸学院大で「地域文化論」の講義を受講し、八戸市の魅力や地域活性化について理解を深めた。

同大が取り組んでいる東北フリーブレイズ連携事業の一環で、選手たちは健康医療学部の必修科目を学生と一緒に受講。大谷真樹学長が特別講師を務めた。大谷学長は、八戸市は縄文時代は大都会だった、産

業的にも観光的にも恵まれており、東京駅からも5駅と特長を説明。また、チーム名を強調しながら「地域と共に活動するプロスポーツがあり、屋内スケート場も完成すれば、スポーツ都市としてもさらに魅力的」と呼び掛けた。

高橋淳一選手は「八戸には魅力がいっぱいあるんだと、改めて勉強になった」、嘉納良選手は「縄文時代に興味を持った。是川縄文館にも行ってみたい」と感想を話した。

(瀬戸麻理乃)